1N12401
経済学Ⅱ
後期
1
30.00
月曜日
3時限
教養・基礎分野
社会科学科目
看護学科·1年次
選択

職種	氏名	所属
(非常勤)准教授	◎ 市東 亘	西南学院大学

到達目標(SBO)

- ※対応するディプロマポリシー:(1)
- ※対応するカリキュラムポリシー:(1)

経済学 I で学んだミクロ経済学の手法を応用して、薬害問題、公害、隣人との係争などを、お互いが win-win の関係となるように解決する方法を学びます。また、社会に出てから必要となる、マクロ経済学の基礎的事項を学びます。

- (1)パレート改善について理解し、対立する価値判断に対し、お互いの満足度を改善するような解決策を立案できるようにする。
- (2)名目利子率と実質利子率の違いを理解し、ローンを組む際に変動金利と固定金利の何れを選んだら良いか判断できるようにする。
- (3)物価変動と貨幣価値の変化を理解し、割引現在価値を計算できるようにする。

	担当教員	項目	内容	方略		
第1回	市東 亘	なぜ価格は善か	テキストディスカッション 効率性とは	講義 演習		
第 2 回	市東 亘	なぜ価格は善か	市場均衡とエッジワースボックス、厚生経済学の基本定理、パレート 最適性	講義		
第 3 回	市東 亘	なぜ価格は善か	分配と配分の問題、公平性と効率性	講義		
第 4 回	市東 亘	なぜ価格は善か	規範的分析の基礎	講義		
第 5 回	市東 亘	税金はなぜ悪か	テキストディスカッション 余剰分析、死荷重	講義 演習		
第 6 回	市東 亘	税金はなぜ悪か	費用便益分析	講義		
第 7 回	市東 亘	法定の経済学	テキストディスカッション	講義		
第 8 回	市東 亘	法定の経済学	営業権争いのケーススタディ(コースの定理)	講義		
第 9 回	市東 亘	外部生	外部生と内部化、営業権争いのケーススタディ(空間の内部化)	講義		
第 10 回	市東 亘	外部生	営業権争いのケーススタディ(騒音の内部化)	講義		
第 11 回	市東 亘	外部生	営業権争いのケーススタディ(ピグー税)	講義		
第 12 回	市東 亘	外部生	営業権争いのケーススタディ(補助金)	講義		

第 13 回	市東 亘	名目利子率と実質利子率	インフレ率と金利の関係、名目利子率と実質利子率の違い	講義
第 14 回	市東 亘	名目利子率と実質利子率	ローンを組む時の金利の選び方(変動金利と固定金利)	講義
第 15 回	市田 百	異時点間のキャッシュフロー 計算	物価変動と貨幣価値、割引現在価値の求め方	講義

経済学1の続きであるミクロ経済学分野から、厚生経済学の基本定理、外部性とコースの定理に関するケーススタディを通して、日常的問題の解決方法を学びます。また、マクロ経済学分野からは、名目利子率と実質利子率、物価変動と割引現在価値に基づいた、異時点間のキャッシュフロー計算を学びます。

授業形式

講義とディスカッション形式で進めます。

評価方法

■定期試験 ■その他(ディスカッション)

定期試験 50%、ディスカッション 50%

教科書(ISBN 番号)

なし

参考書

講義で紹介します。

学生へのメッセージ

|経済学 I を受講済みであることを前提として授業を進めるので、前期に必ず経済学 I を受講してからこの講義に臨んでください。

1N12200
薬学への招待
前期
1
15.00
火曜日
4時限
教養·基礎分野
社会科学科目
看護学科 1年次
必修

職種	氏名	所属			
教授	◎ 櫻田 司	薬学教育支援センター			
教授	戸田 晶久	健康・環境衛生学講座 衛生化学分野			
教授	三嶋 基弘	薬学教育支援センター 病院薬剤師経験あり			
教授	俵口 奈穂美	地域医療薬学センター 病院薬剤師経験あり			
教授	池谷 幸信	薬学教育支援センター(漢)			

到達目標(SBO)

- ※対応するディプロマポリシー:(1)(2)
- ※対応するカリキュラムポリシー:(1)(4)
- 1.医療職として求められる基本的資質について、具体例を挙げて説明できる。
- 2.医療において薬学が果たしてきた役割について説明できる。
- 3.薬物療法の歴史と、人類に与えてきた影響について説明できる。
- 4.薬とは何かを説明できる。
- 5.種々の剤形とその使い方について概説できる。
- 6.一般用医薬品と医療用医薬品の違いを説明できる。
- 7.薬の用量と作用の関係を説明できる。
- 8.アゴニスト(作用薬、作動薬、刺激薬)とアンタゴニスト(拮抗薬、遮断薬)について説明できる。
- 9.薬物が作用するしくみについて、受容体、酵素、イオンチャンネルおよびトランスポーターを例に挙げて説明できる。
- 10.代表的な受容体を列挙し、刺激あるいは遮断された場合の生理反応を説明できる。
- 11.薬物の体内動態(吸収、分布、代謝、排泄)と薬効発現の関わりについて説明できる。
- 12.漢方の特徴について概説できる。
- 13.以下の漢方の基本用語を説明できる。(陰陽、虚実、寒熱、表裏、気血水、証)
- 14.漢方と西洋薬、民間薬、サプリメント、保健機能食品などとの相違について説明できる。
- 15.麻薬、大麻、覚せい剤などを乱用することによる健康への影響を概説できる。
- 16.薬物乱用防止、自殺防止における薬剤師の役割について説明できる。
- 17.地域保健における薬剤師の役割と代表的な活動(薬物乱用防止、自殺防止、アンチドーピング活動など)について説明できる。
- 18.薬剤師の活動分野(医療機関、製薬企業、衛生行政など)について概説できる。

	時限	担当教員	項目	内容	方略
第1回	4時限	櫻田 司	準之数	薬学 6 年制教育と薬学教育モデル・コアカリキュラム、薬剤師として求められる基本的資質,看護職への期待	講義、セミナー
第 2 回	4時限	櫻田 司	薬学の歴史	薬学の歴史的流れ、薬物療法の歴史、薬剤師の誕生と変遷の 歴史	講義
第 3 回	4時限	櫻田 司	単物が効果を発揮	薬の作用と用量及び薬の併用効果(相加作用、相乗作用、拮抗作用)、受容体におけるアゴニスト(作用薬、作動薬、刺激薬)とアンタゴニスト(拮抗薬、遮断薬)	講義
第 4 回	4時限	三嶋 基弘	薬の生体内運命	薬物の体内動態(吸収、分布、代謝、排泄)と薬効発現	講義

第 5 回	4時限	池谷	幸信	漢方薬について	漢方の特徴、漢方薬の現代医療における必要性とその活用、漢 方の基本用語、漢方と西洋薬、民間薬、サプリメント、保健機能 食品の相違	講義
第 6 回	4時限	戸田	晶久	薬物乱用の現状と 危険ドラッグ	薬物乱用(麻薬、大麻、覚せい剤)、危険ドラッグ、薬剤師の役割と活動	講義
第7回	4時限	俵口	奈穂美	き役割(1)	製造素有あるの製造素にあげる楽剤師、 第生行政にあげる楽剤 師、 医薬品情報に関わる薬剤師の役割	講義
第 8 回	4時限	俵口	奈穂美	薬剤師が果たすべ き役割(2)	セルフメディケーション、公衆衛生、薬物乱用、地域包括ケアシステムにおける薬剤師の役割	講義

入学後早期に医療における薬学の進歩や役割、薬剤師・看護職の社会的使命を学び、薬に強い看護職を目指すものとしてのモチベーションを高めることをねらいとする。そのために薬学の歴史、薬剤師の誕生と変遷の歴史、薬の基本的な性質、薬の生体内運命、薬の基本的な作用メカニズム、漢方薬、危険ドラッグ、薬剤師の活動分野などについて講義する。また、薬物療法に強い看護職を目指すにあたって、専門領域を学ぶための導入科目とする。

授業形式

教科書の内容を中心にパワーポイントを使用し講義を行う。

評価方法

定期試験(100%)で評価する。

講評は、成績発表後に個別に対応する。

教科書(ISBN 番号)

「スタンダード薬学シリーズ II 1 薬学総論 I. 薬剤師としての基本事項」日本薬学会編(東京化学同人)(ISBN978-4-8079-1700-6)

参考書

「49 化学のとびら 薬学へのいざない」(東京化学同人)鎌滝哲也著 (ISBN978-4-8079-1289-6)

「若き薬剤師への道標」(薬事日報社)佐谷圭一著 (ISBN978-4-8408-1103-3)

オフィスアワー(授業相談)

火曜日 16:30~18:30

(不在にする場合、事前に掲示、講義を通して連絡します。また、メールでも対応します。)

学生へのメッセージ

漢方薬の部では、薬剤師および看護師が、医師がなぜこの漢方薬を処方したのかを理解したり、患者さんの日常の生活を支援するのに漢方の知識が役立つことを理解したりするのに必要な知識を説明します。

授業用 E-mail

tsukasa@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1N12500
講義名	ジェンダー論
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	30.00
代表曜日	木曜日
代表時限	2時限
科目分類名	教養・基礎分野
科目分野名	社会科学科目
対象学科·年次	看護学科・1年次
必修/選択	必修

	職種	氏名	所属		
		◎ 長谷川 伸子			

到達目標(SBO)

※対応するディプロマポリシー:(1)

※対応するカリキュラムポリシー:(1)

- 1. ジェンダーという概念を自分の言葉で説明できる。
- 2. ジェンダーの視点に親しみ、その意義を理解できる。
- 3. 現代社会における様々な事柄についてジェンダーの視点から批判的に捉えることができる。
- 4. 獲得した知見を、自分の人生・環境、将来の仕事に役立てることができる。

	回 担当教員 項目 内容 方略						
第1回	長谷川 伸子	はじめに	・ジェンダーという概念 ・・日常生活のなかのジェンダー	講義			
第 2 回	長谷川 伸子	様々な性別	·SOGI ·LGBT	講義			
第 3 回	長谷川 伸子	人口動態とジェンダー	・第二次世界大戦後の人口動態・ライブイベントの変遷	講義			
第 4 回	長谷川 伸子	生殖とジェンダー	・母性愛神話 ・リプロダクティブ・ヘルス & ライツ	講義			
第 5 回	長谷川 伸子	性差と性役割	・社会規範と性役割 ・男女共同参画の現状	講義			
第 6 回	長谷川 伸子	労働とジェンダー①	·性別役割分業 ·男女雇用機会均等法	講義			
第 7 回	長谷川 伸子	労働とジェンダー②	・有償労働と無償労働 ・M 字型就労	講義			
第8回	長谷川 伸子	労働とジェンダー③	・多様な働き方	講義			
第 9 回	長谷川 伸子	労働とジェンダー④	・職場における男女格差	講義			
第 10 回	長谷川 伸子	労働とジェンダー⑤	ワーク・ライフ・バランス	講義			
第 11 回	長谷川 伸子	暴力とジェンダー①	・DV、デート DV ・子どもの虐待	講義			
第 12 回	長谷川 伸子	暴力とジェンダー②	・性犯罪の現状と法改正・レイプ神話	講義			
第 13 回	長谷川 伸子	暴力とジェンダー③	・セクシュアル・ハラスメント ・様々なハラスメント	講義			

第 14 回	長谷川 伸子	暴力とジェンダー④	·二次加害/被害 ·防止対策	講義
第 15 回	長谷川 伸子	まとめ	・ジェンダーの視点から社会を捉える	講義

私たちの暮らす社会には性別に関する多くの「常識」が存在している。「女らしさ」や「男らしさ」といった表現で示されるものはその典型である。このような「常識」は、ごく「自然」なもので、「当たり前」なものと思われがちであるが、それらを社会の中で作られるもの、学習されるものとして捉えるのがジェンダーという概念である。

この授業では、ジェンダーに関する基本的な概念や理論を解説し、現代社会の諸問題について映像資料や新聞記事なども用いながらジェンダーの視点から考察していく。

授業は主に講義形式で行うが、受講人数に応じてグループワークや個人発表を取り入れることがある

授業形式

教科書や授業中に配布する資料なども教材として使用する。

評価方法

■定期試験■その他(講義ごとに提出する予習課題)

|定期試験 50%、講義ごとに提出する予習課題 50%

教科書(ISBN 番号)

|内閣府・男女共同参画推進連携会議「ひとりひとりが幸せな社会のために」(最新版)

学生へのメッセージ

ジェンダー問題は時に命に係わることがあり、医療現場での適切な理解・対応の重要性が増々高まっています。将来、医療に係る皆さんには、ぜひジェンダー概念を正しく理解し、自分の人生に役立たせることはもちろん、ジェンダー平等社会をつくる担い手となることを期待します。

この講義では課題も出しますし、講義内での意見交換や発表もありますので、受身でなく積極的に参加する意識で履修してください。

講義コード	1N12600
講義名	日本国憲法(保健師課程必修)
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	30.00
代表曜日	金曜日
代表時限	3時限
科目分類名	教養・基礎分野
科目分野名	社会科学科目
対象学科·年次	看護学科・1年次
必修/選択	選択(保健師課程必修)

	職種	氏名	所属
	(非常勤)講師	◎ 國府 新助	指定なし

到達目標(SBO)

※対応するディプロマポリシー:(1)

※対応するカリキュラムポリシー:(1)(6)

- 1. 日本の法制度全体の中で憲法がどのような位置を占めているかを説明できるようになること。
- 2. 日本国憲法の基本原理と、その歴史的背景を説明できるようになること。

	担当教員	項目	内容	方略
第1回	國府 新助	法とはどのようなものか 1	法とその他の社会規範との違い、とくに法と道徳との関係について	講義
第 2 回	國府 新助	法とはどのようなものか 2	法と正義、法と権利	講義
第 3 回	國府 新助	最高法規としての憲法	憲法は諸々の法の中でどのような位置を占め、またどのような役割を果たすか	講義
第 4 回	國府 新助	違憲立法審査権	日本における運用、イギリスにおける議会主義と不文憲法	講義
第 5 回	國府 新助	人権	人権とは何か、人権という考え方はいつ生まれたか	講義
第 6 回	國府 新助	立憲主義	立憲主義とは何か、その歴史	講義
第 7 回	國府 新助	国民主権	君主主義と国民主権	講義
第8回	國府 新助	選挙	直接民主制と間接民主制	講義
第 9 回	國府 新助	選挙	選挙制度	講義
第 10 回	國府 新助	三権分立1	権力分立思想の歴史、内閣の権限、違憲審査制、最高裁裁判官の国民 審査	講義
第 11 回	國府 新助	三権分立2	内閣法制局と議員立法、違憲判決の効果	講義
第 12 回	國府 新助	平和主義	憲法第9条をめぐって (集団的自衛権、砂川事件判決)	講義
第 13 回	國府 新助	憲法の改正	日本国憲法は「押しつけ憲法」か?	講義
第 14 回	國府 新助	裁判への市民の参加	検察審査会、裁判員制度	講義
第 15 回	國府 新助	総括	講義全体のまとめ	講義

- 1. 授業は基本的に講義形式でおこないますが、授業中の質疑応答あるいは課題(小テスト等)の提出時に書かれた質問に対する回答など を通して、できるだけ双方向の授業になるように努めます。
- 2. 最初に、法の世界への導入として、法とはどのようなものであるか考えてもらいます(第 1 回、第 2 回)次に、諸々の法の中で憲法がどのような位置を占めるかを理解してもらいます(第 3 回、第 4 回)。
- 3. その上で、日本国憲法の基本原理について説明していきます(第5回以降)。
- 4. 憲法の解釈は裁判においても大きな問題となるので、実際の重要な裁判例もいくつか取り上げます。これによって、しばしば新聞やテレビ等で報道される憲法裁判について理解できる基本的な知識を身につけてもらうことも本授業のねらいのひとつです。

授業形式

講義

評価方法

■定期試験 ■レポート

定期試験 70%、レポート 30%

講義コード	IN13100
講義名	情報処理演習I
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	30.00
代表曜日	火曜日
代表時限	3時限
科目分類名	教養・基礎分野
科目分野名	自然科学科目
対象学科·年次	看護学科·1年次
必修/選択	必修

職種	氏名	所属
(非常勤)講師	◎ 藤岡 豊三雄	指定なし

到達目標(SBO)

※対応するディプロマポリシー: (1) ※対応するカリキュラムポリシー: (1)

1.報告書やレポートを作成できる。 2.発表用のスライド(プレゼンテーション)を作成できる。

	САПОХ			
回	担当教員	項目	内容	方略
第 1 回	藤岡 豊三雄	講義ガイダンス 情報処理演習 I の概要	講義の進め方、履修上の注意など コンピュータのハードウェア・ソフトウェアの構成と処理の仕組み、電子データの特徴(デジタル化)等	講義演習
第 2 回	藤岡 豊三雄	ネットワークのしくみと情報 倫理	ネットワークの基本要素技術、情報倫理と情報セキュリティの概要	講義 演習
第3回	藤岡 豊三雄	OS の基本操作	OS の概要と基本操作(ファイルやフォルダーの作成・管理と文字の入力)	講義 演習
第 4 回	藤岡 豊三雄	日本語ワードプロセッサの 操作	文書作成の手順(画面構成、文書の読み込みと保存、ページ設定、簡単な文章の入力、文書の編集操作等)	講義 演習
第 5 回	藤岡 豊三雄	日本語ワードプロセッサの 操作	ビジネス文書入力、基本的なレイアウトの設定 (ヘッダーとフッター、段落の設定、箇条書きと段落番号等)	講義 演習
第 6 回	藤岡 豊三雄	日本語ワードプロセッサの 操作	表を含む文書の作成、表の操作のための便利な機能	講義 演習
第 7 回	藤岡 豊三雄	日本語ワードプロセッサの 操作	図形を含む文書の作成(図形の挿入と加工、テキストボックスの使い方。 図形の書式設定等)	講義 演習
第 8 回	藤岡 豊三雄	日本語ワードプロセッサの 操作	図や画像を含む文書の作成(サイズ変更や配置位置の設定などの方法及び 画像処理機能の利用方法等)	講義 演習
第9回	藤岡 豊三雄	日本語ワードプロセッサの 操作	図と図形を含む文書の作成(オンライン画像、スクリーンショット、 SmartArt、ブロック図の作成等)	講義 演習
第 10 回	藤岡 豊三雄	プレゼンテーションソフトの 操作	パワーポイントの基本的な操作方法 (スライド作成の手順、画面構成、アウトライン入力 等)	講義 演習
第 11 回	藤岡 豊三雄	プレゼンテーションソフトの 操作	パワーポイントの特殊効果(アニメーションなど)の設定方法 グラフが挿入されたスライドの作成	講義 演習
第 12 回	藤岡 豊三雄	日本語ワードプロセッサの操作	長文作成をサポートする機能(文字のスタイル、脚注、変更履歴、コメントの挿入、改ページの設定、段組み 等)	講義 演習

第 13 回	藤岡 豊三雄	日本語ワードプロセッサの 操作	\$\frac{4}{7}\frac{1}{	講義 演習
第 14 回	藤岡 豊三雄	日本語ワードプロセッサの操作	練習問題 I (段組みを含むレポート)の作成	講義 演習
第 15 回	藤岡 豊三雄	操作	練習問題 II (フェイスシート)の作成 情報処理演習 I のまとめ	講義演習

情報化社会において、勉学や研究の道具として情報処理技術を習得することが必要となってきている。情報処理演習 I では、情報を適切に利用して豊かな社会生活を送るために必要な知識を得ること、及び情報を取り扱う上で重要な倫理的側面について学ぶ。また、日本語文書処理を中心に、インターネットの検索方法や電子メールの使用方法などについて学ぶ。

ここでの学びを情報処理演習 Ⅱ や他の講義や社会生活の上で活用していく。

授業形式

- ・主に演習形式で行う。演習成果物は回収し理解度等を確認する。
- ・演習の進行は、なるべく学生のスピードに合わせて進めていきます。また、質疑の時間もなるべく取りながら進めていきます。
- ・板書(講義録)及び資料の配布等は、講義用ホームページにて対応します。

評価方法

■定期試験 ■小テスト ■その他(課題) 小テスト10% 課題試験20% 定期試験70%(受講態度等も考慮します。)

教科書(ISBN 番号)

"医療·看護系のための情報リテラシー" Office2019 対応版 (ISBN:978-4-489-02322-4 C0047)

参老書

"エッセンシャル看護情報学" (医歯薬出版)

オフィスアワー(授業相談)

- ・メールにて相談に応じます。(メールアドレスは、1回目の講義時に提示します。)
- ・火曜日4限目以降も演習室にて授業相談に応じます。

学生へのメッセージ

- ・操作技術に関しては、慣れることが重要です。十分に復習を行ってください。
- ・授業の進行についてこられないケースもあると思われますので、遠慮なくオフィスアワー等を利用し質問に来てください。

講義コード	1N13200
講義名	情報処理演習Ⅱ
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	30.00
代表曜日	火曜日
代表時限	3時限
科目分類名	教養・基礎分野
科目分野名	自然科学科目
対象学科·年次	看護学科・1年次
必修/選択	必修

1			
	職種	L-2	所属
	(グト市 到 / 時間	◎ 藤岡 豊三雄	指定なし

到達目標(SBO)

※対応するディプロマポリシー:(1)

※対応するカリキュラムポリシー:(1)

- 1.表計算ソフトの機能を使うことができる。
- 2.様々なグラフを描けることができる。 3.罫線の設定方法をマスターし、きれいな表を作成することができる。
- 4.統計処理をすることができる。

0	担当教員	項目	内容	方略
第1回		講義ガイダンス 情報処理演習 II の 概要	講義の進め方、履修上の注意など エクセルのデータの入力方法と編集方法(簡単な表の作成)	講義演習
第 2 回	藤岡 豊三雄	エクセルの操作	表の基本操作(数値入力と式の入力)	講義 演習
第 3 回	藤岡 豊三雄	エクセルの操作	関数を利用した計算表の作成	講義 演習
第 4 回	藤岡 豊三雄	エクセルの操作	グラフの作成方法、グラフの書式設定 (グラフの構成要素と編集操作、様々なグラフの作成)	講義 演習
第 5 回	藤岡 豊三雄	エクセルの操作	様々なグラフの作成 (3D グラフ等)	講義 演習
第 6 回	藤岡 豊三雄	エクセルの操作	アンケート表の作成 1 (データ入力補助、関数による集計、データベース機能)	講義 演習
第7回	藤岡 豊三雄	エクセルの操作	アンケート表の作成2 (重複データの削除、データの統合、クロス集計、表の集計の設定、クイック分析)	講義演習
第 8 回	藤岡 豊三雄	統計処理の基本	エクセルによる統計処理(統計基礎) (データの分類、度数分布表とヒストグラム、基本統計量)	講義 演習
第 9 回	藤岡 豊三雄	統計処理の基本	エクセルによる統計処理(統計基礎) (正規分布、検定:推測検定とは・t 検定・2 検定)	講義 演習
第 10 回	藤岡 豊三雄	統計処理の基本	課題演習 対応のあるt検定 (エクセルでの手順)	講義 演習
第 11 回	藤岡 豊三雄	統計処理の基本	課題演習 対応のないt検定	講義 演習

第 12 回	藤岡 豊三雄	統計処理の基本	課題演習 クロス集計と 22 検定	講義 演習
第 13 回	藤岡 豊三雄	統計処理の基本	課題演習 ノンパラメトリック検定	講義 演習
第 14 回	藤岡 豊三雄	統計処理の基本	課題演習 相関を求める(相関係数と回帰直線)	講義 演習
第 15 回		統計処理の基本 情報処理演習 II のま とめ	課題演習 一元配置分散分析 情報処理演習 II のまとめ	講義演習

情報化社会において、勉学や研究の道具として情報処理技術を習得することが必要となってきている。情報処理演習 I では、表計算ソフトを用いたデータ処理技術について学ぶ。表計算ソフト(例えばExcelなど)は、簡単なプログラミングが可能なソフトウエアである。操作方法を身につけると、様々なデータ処理に活用できる。簡単な計算、グラフ作成、統計処理などのデータ処理が簡単にできることになり、報告書作成、レポート作成に大いに役立てることができる。

授業形式

- ・主に演習形式で行う。演習成果物は回収し理解度等を確認する。
- ・演習の進行は、なるべく学生のスピードに合わせて進めていきます。また、質疑の時間もなるべく取りながら進めていきます。
- ・板書(講義録)及び資料の配布等は、講義用ホームページにて対応します。

評価方法

■定期試験 ■小テスト ■その他(課題)

小テスト10% 課題試験20% 定期試験 70%

教科書(ISBN 番号)

"医療·看護系のための情報リテラシー" Office2019 対応版 (ISBN:978-4-489-02322-4 C0047)

参考書

看護学生のための 疫学保険統計(南山堂)

オフィスアワー(授業相談)

- ・メールにて相談に応じます。(メールアドレスは、1回目の講義時に提示します。)
- ・火曜日4限目以降も演習室にて授業相談に応じます。

学生へのメッセージ

- ・操作技術に関しては、慣れることが重要です。十分に復習を行ってください。
- ・授業の進行についてこられないケースもあると思われますので、遠慮なくオフィスアワー等を利用し質問に来てください。

1N13300
看護学生のための生物・化学
1 期
1
15.00
木曜日
3時限
教養·基礎分野
自然科学科目
看護学科・1年次
選択(自由科目)

職種	氏名	所属
准教授	◎ 白谷 智宣	基礎教育講座 薬学教育推進センター 基礎化学分野
講師	跡部 秀之	薬学教育支援センター
教授	門口 泰也	医薬品化学・物性学講座 薬品化学分野(漢)
准教授	横山 さゆり	医薬品化学・物性学講座 薬品化学分野(漢)
講師	古賀 和隆	基礎教育講座 薬学教育推進センター 基礎化学分野(漢)

到達目標(SBO)

- ※対応するディプロマポリシー:(1)
- ※対応するカリキュラムポリシー:(1)
- 1.看護に必要な物質の構成、変化について説明できる。
- 2.看護に必要な遺伝、刺激と反応について説明できる。
- 3.看護に必要な生体の恒常性について説明できる。
- 4.看護に必要な無機化合物・有機化合物について説明できる。
- 5.生活と物質との関係について説明できる。

0	担当教員	項目	内容	方略
第1回	跡部 秀之	講義ガイダンス 看護×生物 看護に必要な物質の 構成の話(生物編)	講義の進め方、復修上の注意など なぜ看護に生物が必要なのか、その理由 要な物質の 細胞のしくみ 細胞のはたらき	
第 2 回	跡部 秀之	看護に必要な遺伝の 話	細胞の分裂、染色体と減数分裂、血液型、赤緑色覚異常、染色体異常、遺 伝子突然変異、遺伝子組み換え	講義
第 3 回	第3回 跡部 秀之 看護に必要な刺激と 対象の伝達のしくみ、特殊感覚(視覚、聴覚・平衡感覚、嗅覚、味覚) 反応の話 対象の伝達のしくみ、特殊感覚(視覚、聴覚・平衡感覚、嗅覚、味覚) 体液の恒常性、生体防御のしくみ、循環器系のしくみ、呼吸器系のしくみ、排泄・吸収のしくみ、内分泌系のしくみ、生殖のしくみ、体温のしくみ、神経のしくみ		講義	
第 4 回			排泄・吸収のしくみ、内分泌系のしくみ、生殖のしくみ、体温のしくみ、神経	講義
第 5 回	白谷 智宣	看護×化学 看護に必要な物質の 構成の話(化学編)	なぜ看護に化学が必要なのか、その理由 さまざまな物質の構成、物質量と化学反応、化学反応と化学反応式のつくり 方	講義
第 6 回	横山 さゆり	看護に重要な物質の 変化の話		
第7回 白谷 智宣 看護に重要な物質の変化の話			溶解度、浸透圧、熱化学方程式、化学平衡	講義

授業概要

看護学を学ぶためには、その看護の対象となる「人間」を多面的に理解する必要がある。その中で「生物学的な人間」を理解するために学ぶ機能形態学 I・II、生化学、栄養学等は、基本的な生物・化学の知識が必要である。また、看護の現場では、さまざまな薬剤や物質を取り扱う。それらを学ぶ薬理学、臨床薬理学等でも基本的な生物・化学の知識が必要である。この看護学生のための生物・化学を学び、基礎学力の底上げを図り、上記科目等をスムーズに学び進めていけるように活かしていく。

授業形式

講義

評価方法

■生物 50%(小テスト)、化学 50%(小テスト、レポート)

教科書(ISBN 番号)

看護に必要なやりなおし生物・化学、時政 孝行 著、照林社、(ISBN:9784796523127)

参考書

系統看護学講座 基礎分野 化学、奈良 雅之 著、医学書院、(ISBN:9784260031813)

オフィスアワー(授業相談)

火曜日(14:45~18:00)または、メール等

講義コード	1N13400
講義名	看護学生のための数学・物理
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	2 期
講義区分	
基準単位数	1
時間	15.00
代表曜日	木曜日
代表時限	3時限
科目分類名	教養・基礎分野
科目分野名	自然科学科目
対象学科·年次	看護学科・1年次
必修/選択	選択(自由科目)

職種	氏名	所属
助教	◎ 井上 寛	基礎教育講座 薬学教育推進センター 基礎数学分野
准教授	田畠 健治	医薬品化学・物性学講座 薬物解析学分野
准教授	安川 圭司	生命薬学講座 薬物治療学分野

到達目標(SBO)

- ※対応するディプロマポリシー: (1) ※対応するカリキュラムポリシー: (1)
- 1. 看護の基本となる計算、演習・実習に必要な看護計算の方法ができる。
- 2. 看護に関係の深いグラフとその書き方・読み方ができる。 3. 看護の基礎となる力、電気、波について説明できる。
- 4. 看護に必要な放射線について説明できる。

0	担当教員	項目	内容	方略
第1回	井上 寛	講義ガイダンス 看護×数学 看護の基本となる計 算	講義の進め方、履修上の注意など なぜ看護に数学が必要なのか、その理由 看護の基本となる計算	講義
第 2 回	井上 寛	看護によく出る単位と 計算	看護によく出る単位と計算	講義
第 3 回	井上 寛	演習・実習に必要な 看護計算の方法	薬用量の計算、点滴速度と滴下速度の計算、希釈に関する計算、医療用酸素ガスに関する計算、BMI(体格指数)、小児の身体の発達指数、カロリー計算	講義
第 4 回	井上 寛	看護に関係の深いグラフとその書き方・読 み方	熱計表、XY プロット、心拍数トレンドグラフ、心電図、片対数プロット(セミログプロット)、棒グラフ、散布図、円グラフ	講義
第 5 回	田畠 健治	看護×物理 看護の基礎となる力 の話	なぜ看護に物理が必要なのか、その理由 看護の基礎となる力	講義
第 6 回	田畠 健治	看護の基礎となる電 気の話	電気、電流、電流と磁場、交流と電磁波	講義
第 7 回	安川 圭司	看護の基礎となる波 の話	音波、光波	講義
第8回	安川 圭司	看護に必要な放射線 の話 看護学生のための数 学・物理のまとめ	X 線と γ線、シンチグラフィー、粒子線、放射線に関する単位、許容被爆量 看護学生のための数学・物理のまとめ	講義

多様な人々の看護に必要かつ十分な知識を身に付ける必要がある。看護の対象者の全身状態の観察、バイタルサイン測定あるいは、安全な治療が行われているかまたは作用効果が得られているか判断する時、そして安全・安楽な看護ケアの原理を理解する際も、基本的な数学・物理の知識が必要である。

この看護学生のための数学・物理を学び、基礎学力の底上げを図り、上記等の学びをスムーズに学び進めていけるように活かしていく。

授業形式

講義

評価方法

レポート 100%

教科書(ISBN 番号)

看護に必要なやりなおし数学・物理 照林社 ISBN978-4-7965-2311-0

オフィスアワー(授業相談)

木曜日 15:00~17:00

授業用 E-mail

h-inoue@daiichi-cps.ac.jp

参考 E-mail 1

k-tabata@daiichi-cps.ac.jp

参考 E-mail 2

k-yasukawa@daiichi-cps.ac.jp

講義コード	1N13501
講義名	スポーツ I (保健師課程必修)
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	30.00
代表曜日	月曜日
代表時限	3時限
科目分類名	教養·基礎分野
科目分野名	自然科学科目
対象学科•年次	看護学科·1年次
必修/選択	選択(保健師課程必修)

職種	氏名	所属
	◎ 蘭 和真	指定なし

到達目標(SBO)

- ※対応するディプロマポリシー:(1)
- ※対応するカリキュラムポリシー:(1)(6)
- ①体や身体運動に関する知識と技術を学ぶことができる。
- ②身体を動かす楽しみを体感し、新しいスポーツへのチャレンジの動機づけになるよう工夫、実践することができる。
- ③身体運動の継続は生活習慣病をはじめ身体機能の低下の予防に役立てることができる。
- ④関節の可動域や機能、骨格筋の動き(運動の効率)をよくし、運動器の傷害の予防を知ることができる。

	担当教員	旦当教員 項目 内容		方略	
第1回	蘭 和真	ガイダンス 運動と神経筋系	①授業の展開・評価および注意事項について説明します ②運動発現のメカニズムについて講義します	講義	
第 2 回	蘭 和真	身体ほぐしと関節の動き	①ストレッチのメカニズムについて学びます ②簡単な運動を行いながら関節の動きについて理解します	(電視	
第 3 回	蘭 和真	身体ほぐしと運動のメカニズム	①スポーツで主に使う骨格筋の名称や役割を理解します。 ②簡単な運動の中で運動発現のメカニズムを理解します	演習	
第 4 回	蘭 和真	身体ほぐしと神経系	①スポーツをやる上での五感の大切さを学びます ②簡単な運動の中で障がい者の気持ちを理解します	演習	
第5回	蘭 和真	バドミントンとバレーボール1	①全員で準備運動を行いバド班、バレー班に分かれます ②バド班は基本ストロークを学びます ③バレー班はパス、レシーブ、スパイク、サーブを学びます	演習	
第 6 回	蘭 和真	バドミントンとバレーボール2	①全員で準備運動を行いバド班、バレー班に分かれます ②バド班は簡易ゲームを行います ③バレー班はソフトバレーボールでゲームを行います		
第7回	蘭 和真	バドミントンとバレーボール3	①全員で準備運動を行いバド班、バレー班に分かれます ②バド班はルール理解のあとダブルスゲームを行います ③バレー班はルール理解のあと 6 対 6 のゲームを行います		
第8回	蘭 和真	バドミントンとバレーボール4	①全員で準備運動を行いバド班、バレー班に分かれます ②バド班は陣形を理解しダブルスゲームを行います ③バレー班は基本練習のあと 6 対 6 のゲームを行います		
第9回	蘭 和真	バドミントンとバレーボール5	①全員で準備運動を行いバド班、バレー班に分かれます ・一ボール5 ②バド班は勝ち抜き戦方式でダブルスゲームを行います ③バレー班は戦術理解のあと6対6のゲームを行います		

第 10 回	蘭 和真	①全員で準備運動を行い卓球班、バスケ班に分かれます ②卓球班は基本ストロークを学びます ③バスケ班はパス、ドリブル、シュートを学びます		演習
第 11 回	蘭 和真	卓球とバスケットボール2	①全員で準備運動を行い卓球班、バスケ班に分かれます ボール2 ②卓球班は簡易ゲームを行います ③バスケ班は3オン3ゲームを行います	
第 12 回	蘭 和真	卓球とバスケットボール3	①全員で準備運動を行いバド班、バレー班に分かれます ②卓球班はルール理解のあとダブルスゲームを行います ③バスケ班はルール理解のあと5対5のゲームを行います	演習
第 13 回	蘭 和真	卓球とバスケットボール4	①全員で準備運動を行い卓球班、バスケ班に分かれます ②卓球班は陣形を理解しダブルスゲームを行います ③バスケ班は基本練習のあと5対5のゲームを行います	
第 14 回	蘭 和真	卓球とバスケットボール5	①全員で準備運動を行い卓球班、バスケ班に分かれます ②卓球班は勝ち抜き戦方式でダブルスゲームを行います ③バスケ班は戦術理解のあと6対6のゲームを行います	演習
第 15 回	蘭 和真	スポーツとは	①スポーツの発祥と進化をその歴史から学びます ②スポーツ倫理について学びます ③授業のまとめ	講義

個々の体力の維持、技術の修得とともに、スポーツの持つ特性やその魅力を体感する。

競技の基礎技術としてのルールやマナー、審判法について学修し正しいゲームの方法を身につける。

スポーツを通してコミュニケーション能力の向上を目指す。

生涯にわたって自己の健康を保持する能力を養い、健康・スポーツに関わる総合的経験を深める。

授業形式

講義、演習

評価方法

■その他(授業参加姿勢、実技の到達努力、ストレッチ)

授業参加姿勢 60%、実技の到達努力 20%、ストレッチ 20%

教科書(ISBN 番号)

なし

学生へのメッセージ

自己の健康管理に留意すること。

講義コード	1N13601
講義名	スポーツI(保健師課程必修)
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	30.00
代表曜日	月曜日
代表時限	3時限
科目分類名	教養・基礎分野
科目分野名	自然科学科目
対象学科•年次	看護学科·1年次
必修/選択	選択(保健師課程必修)

職種	氏名	所属
	◎ 蘭 和真	指定なし

到達目標(SBO)

- ※対応するディプロマポリシー:(1)
- ※対応するカリキュラムポリシー:(1)(6)
- ①体や身体運動に関する知識と技術を学ぶことができる。
- ②身体を動かす楽しみを体感し、新しいスポーツへのチャレンジの動機づけになるよう工夫、実践することができる。
- ③スポーツにおける疾病や障害を学習し、心身によい影響を与える身体活動の効用を認識する。

				1
	担当教員	項目	内容	方略
第1回	蘭 和真	ガイダンス 運動と呼吸循環系	①授業の展開・評価および注意事項について説明します ②運動と呼吸循環系の関係について講義します	講義
第 2 回	蘭 和真	運動と心拍数	①運動強度と心拍数の関係について学びます ②歩く、早歩き、走る時等の脈拍から運動強度を推測します	演習
第 3 回	蘭 和真	コンディショニングのメカニズム	①スポーツで行われる簡単なトレーニングを行います ②簡単なトレーニングのメカニズムを理解します	演習
第 4 回	蘭 和真	トレーニングの科学	①一流選手の器具不使用のトレーニングを体験します ②そのトレーニングの科学的意味を理解します	演習
第 5 回	蘭 和真	バレーボールとバドミントン1	③バド班は基本ストロークを学びます ①全員で準備運動を行いバド班、バレー班に分かれます	
第 6 回	蘭 和真	バレーボールとバドミントン2		
第 7 回	蘭 和真	バレーボールとバドミントン3	①全員で準備運動を行いバド班、バレー班に分かれます ②バレー班はルール理解のあと6対6のゲームを行います ③バド班はルール理解のあとダブルスゲームを行います	演習
第 8 回	蘭 和真	バレーボールとバドミントン4	①全員で準備運動を行いバド班、バレー班に分かれます ②バレーボールとバドミントン4 ②バレー班は基本練習のあと 6 対 6 のゲームを行います ③バド班は陣形を理解しダブルスゲームを行います	
第9回	蘭 和真	バレーボールとバドミントン5	①全員で準備運動を行いバド班、バレー班に分かれます ・一ボールとバドミントン5 ②バレー班は戦術理解のあと 6 対 6 のゲームを行います ③バド班は勝ち抜き戦方式でダブルスゲームを行います	
第 10 回 蘭 和真 バスケットボールと卓球1 ①全員で準備運動を行い卓球班、バスケ班に分かれます ②バスケットボールと卓球1 ③卓球班は基本ストロークを学びます		演習		

第 11 回	蘭 和真	バスケットボールと卓球2	①全員で準備運動を行い卓球班、バスケ班に分かれます ②バスケ班は3オン3ゲームを行います ③卓球班は簡易ゲームを行います	演習
第 12 回	蘭 和真	バスケットボールと卓球3	①全員で準備運動を行いバド班、バレー班に分かれます ②バスケ班はルール理解のあと5対5のゲームを行います ③卓球班はルール理解のあとダブルスゲームを行います	演習
第 13 回	蘭 和真	バスケットボールと卓球4	①全員で準備運動を行い卓球班、バスケ班に分かれます ②バスケ班は基本練習のあと5対5のゲームを行います ③卓球班は陣形を理解しダブルスゲームを行います	演習
第 14 回	蘭 和真	バスケットボールと卓球5	①全員で準備運動を行い卓球班、バスケ班に分かれます ②バスケ班は戦術理解のあと5対5のゲームを行います ③卓球班は勝ち抜き戦方式でダブルスゲームを行います	演習
第 15 回	蘭 和真	スポーツと健康 スポーツ栄養学	①スポーツの健康への効能について講義します ②スポーツ選手のための栄養について講義します ③授業のまとめ	講義

学生生活、社会生活を豊かに営む上で、心の健康、体力づくりへの自己管理を身につける。

スポーツを通してコミュニケーション能力を高め、積極的にスポーツに参加する姿勢および社会性、協調性、実行力の養成を目指す。 競技種目においてルールやマナー、審判法について学び、ゲームの楽しさや魅力を体感する。

授業形式

演習

評価方法

■その他(授業参加姿勢、実技の到達努力、ストレッチ)

授業参加姿勢 60%、実技の到達努力 20%、ストレッチ 20%

教科書(ISBN 番号)

なし

学生へのメッセージ

自己の健康管理に留意すること。

講義コード	IN14101		
講義名	英語		
(副題)			
開講責任部署			
講義開講時期	前期		
講義区分			
基準単位数	1		
時間	30.00		
代表曜日	火曜日		
代表時限	1時限		
科目分類名	教養・基礎分野		
科目分野名	外国語科目		
対象学科·年次	看護学科・1年次		
必修/選択	必修		

1			
	職種	氏名	所属
	(非常勤)講師	◎ スーズイ コーナ	指定なし

到達目標(SBO)

※対応するディプロマポリシー:(1)

※対応するカリキュラムポリシー:(1)

- 1. 各 Unit の実話について感想を述べることができる。
- 2. 各 Unit の医用・看護用語および表現を英語で言い、書く事ができる。
- 3. 提示した英語看護論文(短報)を読み、内容をレポートにまとめることができる。

	X-11 DX					
0	担当教員	項目	内容	方略		
第 1 回	スーズイコーナ	コース・ガイダンス Unit 1 クリスマスに 働く	シラバスと使用テキストブックの説明、班分け。 Emergency room, Nursing judgment	講義演習		
第 2 回	スーズイ コーナ	Unit 1 クリスマスに 働く	Emergency room, Nursing judgment	講義 演習		
第 3 回	スーズイ コーナ	Unit 1 クリスマスに 働く	Emergency room, Nursing judgment	講義 演習		
第 4 回	スーズイ コーナ	Unit 2 ネリー	"ネリー(2歳児で白血病)" Leukemia, Chemotherapy, How do you know that	講義 演習		
第 5 回	スーズイ コーナ	Unit 2 ネリー	"ネリー(2歳児で白血病)" Leukemia, Chemotherapy, How do you know that	講義 演習		
第 6 回	スーズイ コーナ	Unit 3 ボーダーベ ビー	"ボーダーベビー (母親から捨てられ病院に収容された赤ちゃん)" Down's syndrome, Boarder baby	講義 演習		
第 7 回	スーズイ コーナ	Unit 3 ボーダーベ ビー	"ボーダーベビー (母親から捨てられ病院に収容された赤ちゃん)" Down's syndrome, Boarder baby	講義 演習		
第8回	スーズイ コーナ	Unit 4 ラッキー	"ラッキー (ドクターズ・ヘリで救護した高齢男性の名前)" Gunshot wound, Vital signs, Top denture	講義 演習		
第 9 回	スーズイ コーナ	Unit 4 ラッキー	"ラッキー (ドクターズ・ヘリで救護した高齢男性の名前)" Gunshot wound, Vital signs, Top denture	講義 演習		
第 10 回	スーズイ コーナ	Unit 5 彼はやり遂 げた	"癌患者世界最大の自転車ロードレースを制す"Oncology research unit, Listen to your body	講義 演習		
第 11 回	スーズイ コーナ	Unit 5 彼はやり遂 げた	"癌患者世界最大の自転車ロードレースを制す"Oncology research unit, Listen to your body	講義 演習		
第 12 回	スーズイ コーナ	Unit 6 事故によって	"脊髄損傷" Spinal cord injury, Think big	講義 演習		

第 13 回 ス-コ-	ーズイ ーナ	Unit 6事故によって	谷間担告 Spinal cord initiry Inink hig	講義 演習
第 14 回 コ-	ーズイ ーナ	Unit / 属(/) 出 座 🔠		講義 演習
第 15 回 ス-	ーズイ ーナ	Unit 7		講義 演習

日本社会の国際化が進むと共に、外国からの居住者や訪日する人が増え、英語を学ぶ重要性は確実に高まっている。看護学を初めて学ぶ看護学生たちも、将来は外国から来ている人たちを看護することが想定され、本科目では、看護と英語に親しみを感じながら英文の読解 力向上を目指す。

テキストとして選定した「英語で読む ナースが語る感動のストーリー」は、14話の実話からなり、英語圏の医療現場で実際に使われている医学・看護用語と英語表現で書かれている。実話の場面、場面をイメージしながら読むことで、英語を英語のまま理解できる力と看護論 文読解の基礎的能力を養う。

授業形式

各授業で、前回で学んだ専門用語と英語表現の書き取りをします(テストではなく、自己確認のため)。また、小グループに分け、各 Unit の内容を話し合い、実話の内容と感想をレポートに纏めグループ毎で提出します。

評価方法

■定期試験 30% ■小テスト(Mini-test 20%) ■その他(Classwork (attendance, participation, attitude) 30%. Homework 20%.)

Classwork (attendance, participation, attitude) 30%. Homework 20%. Quizzes 20%.

Final Test 30%

Full details will be given on the first day.

教科書(ISBN 番号)

英語で読む ナースが語る感動のストーリー, 第1版. 編者 田中芳文. 2016, 看護の科学社

Must be brought to the first (& every) class.

参考書

dictionary 英和·和英 辞書 Must be brought to the first (& every) class.

オフィスアワー(授業相談)

Before and after class.

学生へのメッセージ

Mistakes are proof you're trying!

講義コード	1N14201
講義名	英会話
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	後期
講義区分	
基準単位数	1
時間	30.00
代表曜日	火曜日
代表時限	1時限
科目分類名	教養・基礎分野
科目分野名	外国語科目
対象学科·年次	看護学科・1年次
必修/選択	必修

Ш			
	職種	氏名	所属
	(2F to ±/) (th to)	◎ スーズイ コーナ	指定なし

到達目標(SBO)

- ※対応するディプロマポリシー:(1)
- ※対応するカリキュラムポリシー:(1)
- 英文の構造の分析力と読解力の向上
- -各 Unit の英語対話を聞き取り、内容を理解することができる。
- 語彙を増やしリーディングスキルを向上することができる。
- 基礎的なライティングとスピーキングを通して自己を表現する力を高めることができる。
- 薬学で使用可能な新しいコミュニケーションスキルを習得することができる。

	又木川四久					
0	担当教員	項目	内容	方略		
第1回	スーズイ コーナ	Review class expectations New book introduction Hospital Departments	*Subject to change depending on class pace&interest Unit 1 Simple present tense Can I help you? Which department?	講義演習		
第2回	スーズイ コーナ	Application forms	Unit 2 S-V agreement; taking personal information, occupations, dates	講義演習		
第 3 回	スーズイ コーナ	Parts of the Body	Unit 3 present progressive verbs; What's the matter? names of body parts	講義 演習		
第4回	スーズイ コーナ	Illnesses	Unit 4 simple past tense; simple medical sicknesses, symptoms	講義演習		
第 5 回	スーズイ コーナ	Daily Routine	Unit 5 auxiliary verbs; time, hospital routines and schedules	講義演習		
第 6 回	スーズイ コーナ	Speaking Test #1 (conversation)	Write, practice, perform	講義 演習		
第7回	スーズイ コーナ	Hospital Objects	Unit 6 future tense, What's this? What are these? names of objects	講義 演習		
第8回	スーズイ コーナ	Locations of Hospital Objects	Unit 7 progressive tenses; prepositions, Where is x? Where are xx?	講義演習		

第9回	スーズイ コー	ーナ	Hospital Directions and Instructions	Unit 8 directions and commands, Where do I go?	講義演習
第 10 回	スーズイ コー	ーナ	Directions (outside of the hospital)	Unit 9 active and passive forms; Where is the pharmacy?	講義演習
第 11 回	スーズイ コー	ーナ	Speaking Test #2 (conversation)	Write, practice, perform	講義 演習
第 12 回	スーズイ コー	ーナ	Chatting with a Patient	Unit 10 present versus perfect tense; common topics, frequency words	講義 演習
第 13 回	スーズイ コー	ーナ	Taking a Medical History	Unit 11 present perfect tense; When? How long? Have you ever?	講義演習
第 14 回	スーズイ コー	ーナ	Hospital Procedures	Unit 12 Tag questions and answers, giving instructions	講義演習
第 15 回	スーズイ コー	ーナ	Dialogue Final review	Review and consolidation of study; final dialogue writing	講義 演習

本科目は、医用専門教科書を用いた医療英会話の基礎レベルコースである。このコースの目的は、同じ文型の名詞や動詞を入れ替えての練習や、学んだ文型・英語表現を駆使した会話の練習、更にプレゼンテーション等、様々な演習を行うことで、コミュニケーション全般に渡る英会話を練習する機会を学生達に提供することである。この実践を通して、本コースは、学生たちが語彙を増やし、発音や会話力、リスニング能力を伸ばして、医療現場で自信を持って英語を使えるようになることを目指す。

英語力に自信を持たせ、さまざまな場面で使える英語の知識を増やし、英語をコミュニケーションの道具として使いこなせるように指導をしています。

授業形式

テキストを使用し、ペアで、会話の練習をする。

Regular dialogue practice, plus writing and mini-tests to check for learning.

評価方法

■定期試験 50% ■小テスト 30% ■その他(リスニング・発表) 20%

定期試験 50% (Speaking Test 20%, Written Test 30%)

平常点 50%(小テスト 30%、発表・受講態度等 20%)

Full details will be given on the first day.

教科書(ISBN 番号)

Vital Signs [Revised Edition] (Nan'undo) (ISBN 978-4-523-17868-2)

Must be brought to the first (& every) class.

参考書

dictionary 英和•和英 辞書 Must be brought to the first (& every) class.

オフィスアワー(授業相談)

Before and after class.

学生へのメッセージ

Keep up the good work!

講義コード	IN14301	
講義名	中国語 I	
(副題)		
開講責任部署		
講義開講時期	前期	
講義区分		
基準単位数	1	
時間	30.00	
代表曜日	金曜日	
代表時限	1時限	
科目分類名	教養・基礎分野	
科目分野名	外国語科目	
対象学科·年次	看護学科·1年次	
必修/選択	選択	
担当教員		

所属

指定なし

氏名

◎ 任 春江

到達目標(SBO)

(非常勤)講師

職種

- ※対応するディプロマポリシー:(1)
- ※対応するカリキュラムポリシー:(1)
- 〇中国語の基本構造を理解すること。
- ○簡単な中国語を日本語に訳せること。
- 〇中国語で簡単な自己紹介ができること。
- 〇正しい中国語の発音ができること。
- 〇自分で中国語を書けること。
- 〇中国人の考え方と価値観を理解すること。

0	担当教員	項目	内容	方略
第 1 回	任 春江	中国と中国語 中国語の発音1	中国とその言葉について紹介する 発音の要領と記号の修得(四声など)	演習
第 2 回	任 春江	中国語の発音2	中国とその言葉について紹介する 発音の要領と記号の修得(四声など)	演習
第 3 回	任 春江	挨拶	人称代名詞	演習
第 4 回	任 春江	職業	"是"の文、名前、国籍の尋ね方	演習
第 5 回	任 春江	復習	学修した内容の再確認	演習
第 6 回	任 春江	学校の施設	述語文、疑問詞、副詞	演習
第7回	任 春江	日用品	指示代名詞	演習
第 8 回	任 春江	数量詞	数の言い方、物の指し方	演習
第 9 回	任 春江	家族	在・方位詞など	演習
第 10 回	任 春江	復習	学修した内容の再確認	演習
第 11 回	任 春江	形容詞	形容詞述語文、前置詞	演習
第 12 回	任 春江	誕生日	日付、曜日、時間の言い方	演習
第 13 回	任 春江	自己紹介	日常的な動作	演習
第 14 回	任 春江	作文	自己紹介など	演習
第 15 回	任 春江	総復習	自分のことを話す	講義

中国語の学習を通して、中国の歴史・文化、漢方などの知識を紹介する。 随時ビデオ資料などを取り入れる。

授業形式

教科書をベースに実用例文を加味して、受講生の発表を促し講義するとともに、演習の型を組み込む。

評価方法

■定期試験 ■小テスト ■その他(授業参加姿勢)

定期試験 50%、小テスト 40%、授業参加姿勢 10%

教科書(ISBN 番号)

「新しいキャンパス的中国語」 渋谷 裕子/孟若燕 編著(同学社出版) ISBN:978-4-8102-0760-6

参考書

中日辞典

講義コード	IN14401	
講義名	中国語Ⅱ	
(副題)		
開講責任部署		
講義開講時期	後期	
講義区分		
基準単位数	1	
時間	30.00	
代表曜日	金曜日	
代表時限	1時限	
科目分類名	教養・基礎分野	
科目分野名	外国語科目	
対象学科·年次	看護学科・1年次	
必修/選択	選択	

職種	氏名	所属
(非常勤)講師	◎ 任 春江	指定なし

到達目標(SBO)

- ※対応するディプロマポリシー:(1)
- ※対応するカリキュラムポリシー:(1)
- 〇中国語の基本構造を理解すること。
- ○簡単な中国語を日本語に訳せること。
- 〇中国語で簡単な自己紹介ができること。
- 〇正しい中国語の発音ができること。
- 〇自分で中国語を書けること。
- 〇中国人の考え方と価値観を理解すること。

授業計画表

	担当教員	項目	内容	方略
第1回	任 春江	中国語Iの復習	単語、文法	講義
第2回	任 春江	公共施設	完了の表現、語気詞	演習
第 3 回	任 春江	趣味	助動詞、可能の表現	演習
第 4 回	任 春江	スポーツ	助動詞、願望の表現	演習
第 5 回	任 春江	乗り物	前置詞、時点と時量の言い方	演習
第 6 回	任 春江	復習	学修した内容の再確認	演習
第7回	任 春江	地名	結果補語、比較級	演習
第 8 回	任 春江	色々な動作	方向補語	演習
第9回	任 春江	食べ物	動作の進行と持続	演習
第 10 回	任 春江	演習	演習	演習
第 11 回	任 春江	復習	学修した内容の再確認	演習
第 12 回	任 春江	電器用品	強調構文、助詞の使い方	演習
第 13 回	任 春江	自然現象	存在の表現、事前現象	演習
第 14 回	任 春江	季節	使役、受身の表現	演習
第 15 回	任 春江	総復習	学修した内容の総復習	講義

授業概要

中国語の学修を通して、中国の歴史・文化、漢方などの知識を紹介する。 随時ビデオ資料などを取り入れる。

授業形式

教科書をベースに実用例文を加味して、受講生の発表を促し、講義するとともに、演習の型を組み込む。

評価方法

■定期試験 ■小テスト ■その他(授業参加姿勢)

定期試験 50%、小テスト 40%、授業参加姿勢 10%

教科書(ISBN 番号)

「新しいキャンパス的中国語」 渋谷 裕子/孟若燕 編著(同学社出版) ISBN:978-4-8102-0760-6

参考書

中日辞典

講義コード	IN14501	
講義名	韓国語I	
(副題)		
開講責任部署		
講義開講時期	前期	
講義区分		
基準単位数	1	
時間	30.00	
代表曜日	金曜日	
代表時限	1時限	
科目分類名	教養・基礎分野	
科目分野名	外国語科目	
対象学科·年次	看護学科·1年次	
必修/選択	選択	

1			
	職種	氏名	所属
	(非常勤)講師	◎ 井田 茂雄	指定なし

到達目標(SBO)

※対応するディプロマポリシー:(1)

- ※対応するカリキュラムポリシー:(1)
- (1)ハングルの読み書きができる
- (2)簡単な文章を理解できる
- (3)簡単なあいさつや自己紹介ができる
- (4)韓国語を通じて異文化を理解し、同時に日本社会への理解を深める

授業計画表

<u> </u>	担当教員	項目	内容	方略
第1回	井田 茂雄	ガイダンス	ガイダンス~韓国語を学習するにあたっての基礎知識など	演習
第 2 回	井田 茂雄	発音練習1	文字と発音(単母音と二重母音)	演習
第 3 回	井田 茂雄	発音練習2	文字と発音(子音① 3つの要素~平音・激音・濃音)	演習
第 4 回	井田 茂雄	発音練習3	文字と発音(子音② 終声~パッチム)	演習
第 5 回	井田 茂雄	発音練習4	文字と発音(ハングルで日本語を書いてみよう)	演習
第 6 回	井田 茂雄	発音練習5	文字と発音(表記通り読まないルール①連音化等)	演習
第 7 回	井田 茂雄	発音練習6	文字と発音(表記通り読まないルール②)	演習
第 8 回	井田 茂雄	発音練習7	文字と発音(前半のまとめと復習)	演習
第 9 回	井田 茂雄	まとめ	基本的なあいさつ表現	演習
第 10 回	井田 茂雄	自己紹介1	「いち、に」漢数詞と日付、電話番号の表現	演習
第 11 回	井田 茂雄	自己紹介2	「ひとつ、ふたつ…」固有数詞と時間、年齢の表現	演習
第 12 回	井田 茂雄	自己紹介3	自己紹介ワークショップ入門	演習
第 13 回	井田 茂雄	韓国文化1	夏休み前に覚える旅の決まり文句「これいくらですか?」	演習
第 14 回	井田 茂雄	韓国文化2	映画で見る韓国文化	講義
第 15 回	井田 茂雄	総括	全体のまとめ	演習

授業概要

この授業では初めて韓国語を学ぶ人を主対象として、文字と発音から学習、特に未知の文字ハングルが表音文字として認識できた時の喜びを味わえるようにします。多くの学生諸君が少なくとも高等学校までに既習したであろう英語以外の外国語で自分を表現すること、理解することの楽しさを体験します。また、視聴覚資料も用いて現代韓国・朝鮮の社会や文化についても触れます。母音と子音が書けるようになると、ハングルの構成を理解したうえ、ハングルの読み書きができるようにします。その次、初歩的な文法を利用して簡単な文章が作られるようにします。簡単な会話を学び、病院や薬局等で使える言葉に応用した練習もします。前半はハングルの読み書き、韓国語独特の発音の法則を学び、後半は前半で学んだことに基づいて文法・会話を修得します。また、毎回、簡単な会話表現を数個ずつ学びます。

授業形式

演習

評価方法

■定期試験 ■小テスト ■その他(授業参加姿勢) 定期試験 50%、小テスト 30%、授業参加姿勢 20%

教科書(ISBN 番号)

金恩愛『はじめて学ぶ韓国語入門会話(改訂2版)』ことばの森(韓国)、2015 (韓国書籍)

学生へのメッセージ

韓国語学習を通じて、朝鮮半島を知り日本を知ることにつながります。医療の現場においては日本人だけではなく、外国人の患者とも接する機会があることを十分意識して、授業に参加しましょう。

講義コード	1N14601	
講義名	韓国語Ⅱ	
(副題)		
開講責任部署		
講義開講時期	後期	
講義区分		
基準単位数	1	
時間	30.00	
代表曜日	金曜日	
代表時限	1時限	
科目分類名	教養·基礎分野	
科目分野名	外国語科目	
対象学科·年次	看護学科·1年次	
必修/選択	選択	

	職種	氏名	所属
		◎ 井田 茂雄	指定なし

到達目標(SBO)

※対応するディプロマポリシー:(1)

- ※対応するカリキュラムポリシー:(1)
- (1)ハングルの読み書きができる
- (2)簡単な文章や医療用語を理解できる
- (3)簡単なあいさつや自己紹介ができる
- (4)韓国語を通じて異文化を理解し、同時に日本社会への理解を深める

回	担当教員	項目	内容	方略
第1回	第1回 井田 茂雄 ガイダンス 後期の説明と「韓国語 I 」の復習		演習	
第2回 井田 茂雄 文法と表現1 「指定詞とその語尾~だ、~です」「会話~出身地・国を語る」		「指定詞とその語尾〜だ、〜です」「会話〜出身地・国を語る」	演習	
第 3 回	井田 茂雄	文法と表現2	「指定詞の否定文~ではない、~ではありません」「会話~趣味を語る」	演習
第 4 回	井田 茂雄	文法と表現3	「代名詞と助詞~『こそあど言葉』と『てにをは』」「会話~誕生日を語る」	演習
第 5 回	井田 茂雄	文法と表現4	「用言の丁寧な語尾―ニダ体とアヨ・オヨ体の作り方~平叙・否定文」「会話~家族を語る」	演習
第 6 回	井田 茂雄	文法と表現5	「過去形~~だった、~でした、~ました」「会話~好きな食べ物を語る①」	演習
第7回	井田 茂雄	文法と表現6	「可能と不可能の表現~できる、~できます、~できない、~できません」「会話~好きな食べ物を語る②」	演習
第8回	井田 茂雄	文法と表現7	「不規則活用なのに頻出する形容詞 他」「会話〜美味しいです、わかります、わかりません 他」	演習
第 9 回	第9回 井田 茂雄 文法と表現8 「未来と推量の表現~でしょう、はずです」「会話~に旅行したいです」		演習	
第 10 回	井田 茂雄	文法と表現9	「依頼の表現~してください、~して頂けますか? 等」「会話~曜日の言い方」	演習
第 11 回	井田 茂雄	文法と表現1 O	「進行形の表現~しています」「会話~公共施設を訪ねる」	演習
第 12 回	井田 茂雄	文法と表現1 1	「約束、提案、確認等の表現~しましょうか?、~でしょう?等」「会話~地図で場所を尋ねる」	演習
第 13 回	井田 茂雄	医療用語等	韓国の病院・保健施設~韓国医療の現況や医療用語など	講義
第 14 回	第 14 回 井田 茂雄 韓国文化 映画で見る韓国文化		講義	
第 15 回	井田 茂雄	総括	全体のまとめ	演習

「韓国語 I 」の履修者を主な対象として、初級レベルの韓国語の会話・文法を学びます。文章を作るとき、基本になる文法をマスターすることを目標にします。学んだ文法を利用して会話の練習もします。「韓国語 II 」では聞き取りと会話能力を身に着けるようにします。また、折に触れ韓国の広告や新聞等のマスメディアに出ている医療関係のものを利用して、韓国で実際に使われている医療用語を学び、韓国の医療現場、言葉も分かるようにします。

授業形式

演習、講義

評価方法

■定期試験 ■小テスト■その他(授業参加姿勢)

定期試験 50%、小テスト 30%、授業参加姿勢 20%

教科書(ISBN 番号)

|金恩愛『はじめて学ぶ韓国語入門会話(改訂2版)』ことばの森(韓国)、2018 (韓国書籍)

オフィスアワー(授業相談)

不定期に本学で開く(月 1~2 回程度)オフィスアワーの時間を講義で告知します。

学生へのメッセージ

韓国語の検定試験の受験や韓国旅行ついての相談に応じます。気軽に声をかけて下さい。韓国語の文法力・語彙力をコミュニケーション能力につなげていくためにもがんばりましょう。

講義コード	1N14701
講義名	フランス語 Ι
(副題)	
開講責任部署	
講義開講時期	前期
講義区分	
基準単位数	1
時間	30.00
代表曜日	金曜日
代表時限	1時限
科目分類名	教養・基礎分野
科目分野名	外国語科目
対象学科·年次	看護学科・1年次
必修/選択	選択

	職種	氏名	所属
	(非常勤)講師	◎ 田中 真理	指定なし

到達目標(SBO)

|※対応するディプロマポリシー:(1)

※対応するカリキュラムポリシー:(1)

初級文法の学習を第一の目標とするが、同時に視聴覚教材を活用し、実践的に読む・聞く・話す・文を書く、それぞれの力をバランスよく養っていく。また、日本とフランス両国の比較などを通して、文化や社会の理解に努める。

教科書に収録されている文や単語は正しく発音でき、意味も分かる。

既習の文を使って教室の中で実践的に相手に質問したり、質問に答えたりできる。

授業計画表

	担当教員	項目	内容	方略
第 1 回	田中 真理	0 課	フランス語とはどんな言葉?	演習
第 2 回	田中 真理	1 課	国籍を言う	演習
第 3 回	田中 真理	2 課	名前・職業を言う	演習
第 4 回	田中 真理	復習(0~2 課)	0~2 課のまとめ	演習
第 5 回	田中 真理	3 課	持ち物を尋ねる	演習
第 6 回	田中 真理	4 課	趣味を語る	演習
第 7 回	田中 真理	復習(1~4課)	教科書に設定されている復習問題を解く	演習
第 8 回	田中 真理	5 課	誰なのか尋ねる	演習
第 9 回	田中 真理	6 課	したいことを尋ねる	演習
第 10 回	田中 真理	復習(5、6課)	5、6 課のまとめ	演習
第 11 回	田中 真理	7 課	住んでいる所を言う	演習
第 12 回	田中 真理	8 課	何をしているのか尋ねる	演習
第 13 回	田中 真理	復習(5~8課)	教科書に設定されている復習問題を解く	演習
第 14 回	田中 真理	9 課	家族を語る	演習
第 15 回	田中 真理	総括	定期試験に向けての学修	演習

授業概要

教科書を完全に理解することを基本的な目標とする。原則的に3回の授業で2課分を学修する。学生各自の予習は必須である。 余力があれば、会話の練習を行ったり、フランス文化に関連する視聴覚教材や映画鑑賞などもできる可能性がある。

授業形式

学生各自が、少なくとも単語の予習をして授業に臨んでいることを前提に、文法学習を講義と質疑応答を合わせた形式で行う。 聞き取りや発音に関しては、全体練習をしたのち、時間の許す限り1人1人行う。

評価方法

■定期試験 ■小テスト ■その他(課題·宿題、授業参加姿勢) 定期試験 50%、小テスト・課題・宿題 40%、授業参加姿勢 10%

教科書(ISBN 番号)

Pascal au Japon 藤田祐二 著 白水社 ISBN 978-4-560-06083-4 C3885

参考書

仏日辞書

1N14801
フランス語 II
後期
1
30.00
金曜日
1時限
教養・基礎分野
外国語科目
看護学科・1年次
選択

Ш					
	職種	氏名	所属		
	(非常勤)講師	◎ 田中 真理	指定なし		

到達目標(SBO)

|※対応するディプロマポリシー:(1)

※対応するカリキュラムポリシー:(1)

初歩的な文法の学修を基礎に置く。必須初級文法はフランス語 I 修了段階ではまだ半分に満たないため、学修を継続する。話す・聞く・書く 等の力もバランスよく身につけられるように努力を続ける。

各自、自宅でもCDを活用するなどして聴き取りや発音の能力を強化する。

授業前の予習は必ず行い、予習時の疑問点の解明や理解したことの確認をするという授業態度を確立する。

授業後は、重要な文型はもちろん、教科書掲載文の完全暗記などを通してフランス語の構文が自然に身につくレベルを目指す。

授業計画表

0	担当教員	項目	内容	方略
第1回	田中 真理	10 課	年齢を言う	演習
第 2 回	田中 真理	11 課	時刻を言う	演習
第 3 回	田中 真理	復習(9~11 課)	教科書に設定されている復習問題を解く	演習
第 4 回	田中 真理	12 課	紹介する	演習
第 5 回	田中 真理	13 課	日常生活の表現	演習
第 6 回	田中 真理	復習(12、13課)	12、13 課のまとめ	演習
第 7 回	田中 真理	14 課	量を表す	演習
第 8 回	田中 真理	15 課	天候を言う	演習
第9回	田中 真理	復習(12~15 課)	教科書に設定されている復習問題を解く	演習
第 10 回	田中 真理	16 課	比較する	演習
第 11 回	田中 真理	17 課	過去のことを言う①	演習
第 12 回	田中 真理	17 課	過去のことを言う②	演習
第 13 回	田中 真理	18 課	未来のことを言う	演習
第 14 回	田中 真理	復習(16~18課)	教科書に設定されている復習問題を解く	演習
第 15 回	田中 真理	総括	定期試験に向けての学修	演習

授業概要

教科書を完全に理解することを基本的な目標とする。原則的に3回の授業で2課分を学修する。

余力があれば、会話の練習を実施したり、フランス文化に関連する視聴覚教材や映画鑑賞などもできる可能性がある。

授業形式

学生各自が、少なくとも単語の予習をして授業に臨んでいることを前提に、講義と質疑応答を合わせた形式で行う。聞き取りや発音に関しては、全体練習をしたのち、時間の許す限り1人1人行う。

評価方法

■定期試験 ■小テスト ■その他(宿題、授業参加姿勢)

定期試験 50%、小テスト・宿題 40%、授業参加姿勢 10%

教科書(ISBN 番号)

Pascal au Japon 藤田祐二 著 白水社 ISBN 978-4-560-06083-4 C3885

参考書

仏日辞書